VI. 附属明細書

(法人単位)

1. 固定資産の取得、処分、減価償却費(「第87 特定の償却資産の減価に係る会計処理」及び「第91 資産除去債務に係る特定の除去費用等の会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)及び 減損損失累計額の明細

(単位:円)

	T	T	ı	I		. D. 1 1016. 1			<u> </u>	<u> </u>	、単位∶٢
:	資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減 価 償 去 「	 累計額 当期償却額	減損損失累計額	差引当期末残高	摘	要
有形	固定資産(償却費損益内)										
	建物	628,081,019	13,727,568	74,158,953	567,649,634	119,239,569	27,609,613	-	448,410,065		
	構築物	19,222,974	-	-	19,222,974	7,231,704	1,141,848	-	11,991,270		
	機械及び装置	87,329,995	-	-	87,329,995	76,194,804	7,166,808	-	11,135,191		
	車両運搬具	65,116,224	-	12,092,923	53,023,301	29,317,929	9,771,706	-	23,705,372		
ľ	工具器具備品	713,386,725	87,429,712	33,099,429	767,717,008	577,222,284	62,868,448	_	190,494,724		
ľ	計	1,513,136,937	101,157,280	119,351,305	1,494,942,912	809,206,290	108,558,423	_	685,736,622		
有形	固定資産(償却費損益外)										
	建物	1,137,924,843	-	1,235,000	1,136,689,843	196,475,185	4,723,584	690,693,898	249,520,760		
İ	構築物	8,114,979	-	-	8,114,979	1,259,316	32,292	5,210,811	1,644,852		
İ	機械及び装置	6,855,951	-	-	6,855,951	6,513,153	_	-	342,798		
Ì	工具器具備品	25,934,901	-	2,112,744	23,822,157	17,839,753	777,972	-	5,982,404		
ľ	計	1,178,830,674	-	3,347,744	1,175,482,930	222,087,407	5,533,848	695,904,709	257,490,814		
非償	却資産										
	土地	1,779,117,161	-	204,100,000	1,575,017,161	-	_	109,770,000	1,465,247,161		
有形	固定資産合計										
	建物	1,766,005,862	13,727,568	75,393,953	1,704,339,477	315,714,754	32,333,197	690,693,898	697,930,825		
ľ	構築物	27,337,953	-	-	27,337,953	8,491,020	1,174,140	5,210,811	13,636,122		
ľ	機械及び装置	94,185,946	-	-	94,185,946	82,707,957	7,166,808	-	11,477,989		
ľ	車両運搬具	65,116,224	-	12,092,923	53,023,301	29,317,929	9,771,706	-	23,705,372		
	工具器具備品	739,321,626	87,429,712	35,212,173	791,539,165	595,062,037	63,646,420	-	196,477,128		
ľ	土地	1,779,117,161	-	204,100,000	1,575,017,161	-	_	109,770,000	1,465,247,161		
ľ	計	4,471,084,772	101,157,280	326,799,049	4,245,443,003	1,031,293,697	114,092,271	805,674,709	2,408,474,597		
無形	固定資産										
Ī	電話加入権	3,923,000	-	-	3,923,000	-	_	-	3,923,000		
投資	その他の資産										
ſ	投資有価証券	63,186,680,246	1,837,447,723	25,072,223,365	39,951,904,604	-	_	-	39,951,904,604	(注1)	
ľ	破産更生債権等	19,144,177,796	78,809,328	1,267,752,047	17,955,235,077	-	_	-	17,955,235,077	(注2)	
ľ	△ 貸倒引当金	△ 9,833,212,598	△ 78,840,328	△ 278,354,190	△ 9,633,698,736	-	_	-	△ 9,633,698,736		
ľ	長期前渡金	8,534,631,263	-	2,708,478,676	5,826,152,587	-	_	-	5,826,152,587	(注3)	
ľ	敷金•保証金	660,769,026	453,097	1,578,570	659,643,553	-	_	-	659,643,553		
ľ	長期性預金	424,280,000	-	424,280,000	-	-	_	-	-	(注4)	
ľ	計	82,117,325,733	1,837,869,820	29,195,958,468	54,759,237,085	_	_	-	54,759,237,085		

- (注1) 当期増加額は、償却原価法による利息に加え、新たに満期保有目的債券の取得があったことによるものです。また、当期減少額は、満期保有目的債券の満期到来が1年以内となったこと及び売却があったことによるものです。
- (注2) 当期減少額は、貸付金の回収により破産更生債権等が減少したことによるものです。
- (注3) 当期減少額は、認証排出削減量等取得(京都メカニズムクレジット取得事業)に係る前渡金が減少したことによるものです。
- (注4) 当期減少額は、定期預金の満期到来が1年以内となったことによるものです。

2.たな卸資産の明細

(単位:円)

锸	米百	期首残高	当 期 増	加額	当 期 源	域 少額	期末残高	協 更
種	块	粉日次同	当期購入·製造·振替	その他	払出•振替	その他	一	1向 安
貯 蔵	驲	254,030	7,671,500		7,702,290	I	223,240	

3.有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表 計上額	当期費用に含ま れた評価差額	摘 要
	国債					
	利付国債(10年)第232回	1,975,720,000	2,000,000,000	1,999,455,213	-	
満期保有目的債券	利付金融債	6,000,000,000	6,000,000,000	6,000,000,000	ı	
	い第673号利付商工債	600,000,000	600,000,000	600,000,000	1	
	第100号利付商工債(3年)	2,700,000,000	2,700,000,000	2,700,000,000	1	
	第57回利付あおぞら債券(3年)	2,700,000,000	2,700,000,000	2,700,000,000	-	
	計	7,975,720,000	8,000,000,000	7,999,455,213	_	
貸借対照表計上額合計				7,999,455,213		

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位:円)

	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表 計上額	当期費用に含ま れた評価差額	摘 要
	地方債					
	第18回大阪府公債(5年)	1,477,800,000	1,500,000,000	1,490,932,394	-	
	機構債	11,404,816,000	11,500,000,000	11,460,972,210	_	
	第4回住宅金融支援機構財形住宅債 券	1,070,674,000	1,100,000,000	1,088,002,250	-	
	第34回雇用·能力開発債券	2,335,992,000	2,400,000,000	2,373,792,000	-	
	第18回都市再生債券	5,498,900,000	5,500,000,000	5,499,511,111	-	
	第32回中小企業債券	2,499,250,000	2,500,000,000	2,499,666,849	_	
満期保有目的債券	利付金融債	22,000,000,000	22,000,000,000	22,000,000,000	_	
心粉坏行口的良分	い第692号利付商工債	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	_	
	い第694号利付商工債	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	-	
	い第696号利付商工債	9,000,000,000	9,000,000,000	9,000,000,000	-	
	い第703号利付商工債	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	-	
	第117号利付商工債(3年)	200,000,000	200,000,000	200,000,000	-	
	第124号利付商工債(3年)	1,800,000,000	1,800,000,000	1,800,000,000	-	
	第607回利付あおぞら債券(5年)	8,000,000,000	8,000,000,000	8,000,000,000	-	
	円建外債					
	第25回 国際復興開発銀行米ドル・円 金利差額型変動利付円貨債券	5,000,000,000	5,000,000,000	5,000,000,000		
	計	39,882,616,000	40,000,000,000	39,951,904,604	_	
貸借対照表計上額合計				39,951,904,604		

4.長期貸付金の明細

該当事項はありません。

5.長期借入金の明細

(単位:円)

								'	(
区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	平均利率(%)	返済期限	摘	要	
1年内返済予定長期借入金	241,347,736	53,694,787	241,347,736	53,694,787	3.30	平成23年9月25日			
長期借入金	53,694,787	_	53,694,787	ı	3.37				
計	295,042,523	53,694,787	295,042,523	53,694,787					

6.債券の明細

該当事項はありません。

7. 引当金の明細

(単位:円)

IZ.	\triangle	期首残高	当期増加額	当 期 源	ず	期末残高		培	要	
	Л	州日7次同	当 为培加俄	目的使用	その他	州小汉同		161	· 女 	
賞与引当金		43,576,979	40,694,075	43,576,979	-	40,694,075				
保証債務損失引	川当金	1,066,540,500	798,126,300	1	13,653,000	1,851,013,800	(注)			
Ī	<u></u> 計	1,110,117,479	838,820,375	43,576,979	13,653,000	1,891,707,875				

⁽注)引当額の見直しにより戻し入れを行っております。

8. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位:円)

								(単位:円 <i>)</i>
	区分	貸付	金 等 の 歿	美 高	貸倒	引 当 金 の	残 高	摘要
	ь л	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	胸 安
貸伯	寸金	19,117,589,442	△ 1,410,050,657	17,707,538,785	9,033,491,783	12,769,418	9,046,261,201	
	一般債権	747,528,800	△ 412,092,800	335,436,000	1,756,339	738,418	2,494,757	(注1)
	貸倒懸念債権	89,340,444	△ 82,540,444	6,800,000	61,980,444	△ 61,980,444	-	(注1)
	破産更生債権等	18,280,720,198	△ 915,417,413	17,365,302,785	8,969,755,000	74,011,444	9,043,766,444	(注1)
求任	賞権							
	破産更生債権等	863,457,598	△ 278,354,190	585,103,408	863,457,598	△ 278,354,190	585,103,408	(注1)
未上	収金	33,519,954	16,449,623	49,969,577	11,088,587	31,090,602	42,179,189	
	一般債権	16,265,672	△ 8,753,234	7,512,438	47,005	3,161	50,166	(注1)(注2)
	貸倒懸念債権	17,254,282	20,373,973	37,628,255	11,041,582	26,258,557	37,300,139	(注1)(注2)
	破産更生債権等	_	4,828,884	4,828,884	1	4,828,884	4,828,884	(注1)(注2)
未	収収益							
	一般債権	239,743	△ 129,139	110,604	583	16	599	(注1)(注2)
	計	20,014,806,737	△ 1,672,084,363	18,342,722,374	9,908,038,551	△ 234,494,154	9,673,544,397	

(注1) 貸倒引当金の計上対象となる貸付金等について、以下の算定方法により貸倒見積高を算出しております。

一般債権:貸倒実績率に基づき、回収不能見込額を計上しております。貸倒懸念債権:個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

破 産 更 生 債 権 等 : 個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(注2) 未収金及び未収収益の金額は、引当の対象となっているもののみを記載しております。

9.退職給付引当金の明細

(単位:円)

	区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
退耶	敞給付債務合計額	1,476,278,089	73,072,542	62,854,266	1,486,496,365	
	退職一時金に係る債務	438,001,894	32,126,716	34,834,110	435,294,500	
	厚生年金基金に係る債務	1,038,276,195	40,945,826	28,020,156	1,051,201,865	(注)
	整理資源負担金に係る債務	-	-	_	_	
	恩給負担金に係る債務	-	-	_	_	
未訓	忍識過去勤務債務及び未認識数理計算上の差異	-	-	_	_	
年金	企 資産	-	_	-	-	
退耶	敞給付引当金	1,476,278,089	73,072,542	62,854,266	1,486,496,365	

-(注)総合型年金基金制度に加入しており、年金基金からの年金支払額を把握できないため、厚生年金基金に係る債務から年金資産及び未認識数理計算上の差異を控除した金額を記載しております。

10. 資産除去債務の明細

該当事項はありません。

11.法令に基づく引当金等の明細

該当事項はありません。

12.保証債務の明細

(単位:件、円)

																		\— I	2 . 1 1 🔖 1 3/	_
[7	\sim	其	首	残	高	<u> </u>	期	増	加	៕	期	減	少	其	末	残	高	保証制	料収益]
<u> </u>	ת	件	数	金	額	件	数	金	額	件	数	金	額	件	数	金	額	金	額]
新エネルギー利	用等債務保証		27	6,	349,859,820		-		-		2	78	89,637,320		25	5,5	60,222,500	1	1,941,463	

13. 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
	政府出資金	134,642,679,470	8,663,000,000	20,613,000,155	122,692,679,315	技術研究支援出資の増加及び不要財産の国庫納付による減少
資 本 金	民間出資金	215,472,662	I	ı	215,472,662	
	計	134,858,152,132	8,663,000,000	20,613,000,155	122,908,151,977	
	資本剰余金					
	運営費交付金	260,100	-	-	260,100	
	減資差益	42,185,286	-	-	42,185,286	
77 + FI A A	国庫納付に伴う損益外除 売却差額相当額	-	46,926,600	46,926,600	1	不要財産の売却及び国庫納付による 増加、減少
資本剰余金	計	42,445,386	46,926,600	46,926,600	42,445,386	
	損益外減価償却累計額	△ 218,683,461	△ 5,533,848	△ 2,129,902	△ 222,087,407	資産除却による減少
	損益外減損損失累計額	△ 802,119,185	△ 4,540,000	△ 831,476	△ 805,827,709	
	損益外除売却差額	△ 86,838,591	△ 2,112,744	-	△ 88,951,335	
	差引計	△ 1,065,195,851	34,740,008	43,965,222	△ 1,074,421,065	

14. 積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
前中期目標期間繰越積立金	71,238,674	1	3,516,124	67,722,550	前中期目標期間において自己収入財源で取得した固定資 産の減価償却費相当額の減少
通則法第44条第1項積立金	1,354,562,264	2,411,025,747	1		前事業年度の利益処分により増加

15.目的積立金の取崩しの明細

該当事項はありません。

16.運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期苦硅			拍 期 排	· 替 答	預	期末残高
文刊并及	州日次同	文刊並自規文刊領	運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	資本剰余金	小 計	州木 次同
平 成 21 年 度	49,264,207,171	_	49,246,907,202	I	_	49,246,907,202	17,299,969
平 成 22 年 度	I	166,594,517,000	106,902,262,710	90,550,971	_	106,992,813,681	59,601,703,319
合 計	49,264,207,171	166,594,517,000	156,149,169,912	90,550,971	_	156,239,720,883	59,619,003,288

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

① 21年度交付分

① 21年度父刊分				(単位:)
区	分	金	額	内
	運営費交付金収益		1	
業務達成基準による振替額	資産見返運営費交 付金		1	一(業務達成基準を採用した業務は無い)
	資本剰余金		1	
	計		1	
	運営費交付金収益		1	
期間進行基準による振替額	資産見返運営費交 付金		1	一(期間進行基準を採用した業務は無い)
7) 1.7 () 1.7	資本剰余金		1	
	計		1	
	運営費交付金収益	49,246,	907,202	① 費用進行基準を採用した業務:全ての業務において費用進行基準を採用している。 ② 当該業務に係る損益等(運営費交付金財源)
費用進行基準による振替額	資産見返運営費交 付金		-	損益計算書に計上した費用の額 49,246,907,20 (詳細については、各勘定の附属明細書を参照。)
東市には登中による派目領	資本剰余金		-	③ 運営費交付金の振替額の積算根拠 運営費交付金を財源とする業務費用を限度として収益化している。
	計	49,246,	907,202	
会計基準第81第3項による振	計基準第81第3項による振替額			
合	計	49,246,	907,202	

② 22年度交付分

② 22年度交付分					(単位:円)
区	分	金	額	内 訳	
	運営費交付金収益		_		
業務達成基準による振替額	資産見返運営費交 付金		-	一(業務達成基準を採用した業務は無い)	
	資本剰余金		-		
	計		_		
	運営費交付金収益		_		
期間進行基準による振替額	資産見返運営費交 付金		-	一(期間進行基準を採用した業務は無い)	
	資本剰余金		_		
	計		_		
	運営費交付金収益	106,902	.,262,710	① 費用進行基準を採用した業務:全ての業務において費用進行基準を採用している。 ② 当該業務に係る損益等(運営費交付金財源) ア) 損益計算書に計上した費用の額	106,902,262,710
費用進行基準による振替額	資産見返運営費交 付金	90	,550,971	イ) 固定資産の取得額(詳細については、各勘定の附属明細書を参照。)③ 運営費交付金の振替額の積算根拠	90,550,971
复用進刊基準による旅首 領	資本剰余金		-	ア)運営費交付金収益 運営費交付金を財源とする業務費用を限度として収益化している。 イ)資産見返運営費交付金	
	計	106,992	,813,681	固定資産取得額(償却資産)	
会計基準第81第3項による振	替額		_		
合	計	106,992	,813,681		

(3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付	金債務残高	残 高 の 発 生 理 由 及 び 収 益 化 等 の 計 画
	業務達成基準を採 用した業務に係る 分		一(業務達成基準を採用した業務は無い)
	期間進行基準を採 用した業務に係る 分	1	ー (期間進行基準を採用した業務は無い)
	費用進行基準を採 用した業務に係る 分	17,299,969	 ○全ての業務において費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、研究開発委託事業等において、研究開発の進捗により、当該研究開発を 年度内に終えることが困難になったこと等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り 越したもの。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定である。
	計	17,299,969	
	業務達成基準を採 用した業務に係る 分	ı	一(業務達成基準を採用した業務は無い)
22年度	期間進行基準を採 用した業務に係る 分		一(期間進行基準を採用した業務は無い)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	59,601,703,319	 ○全ての業務において費用進行基準を採用している。 ○運営費交付金債務残高の発生理由は、研究開発委託事業等において、研究開発の進捗により、当該研究開発を 年度内に終えることが困難になったこと等に伴い、運営費交付金の収益化額が計画を下回り、翌事業年度に繰り 越したもの。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定である。
	計	59,601,703,319	

17. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 施設費の明細

該当事項はありません。

(2)補助金等の明細

(単位:円)

							-	\— I= :1 3/
区	分	当期交付額		左 の 会	計 処	理 内 訳		摘 要
	. 21	3 例 入 门 识	建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	長期預り補助金等	収益計上)问 安
産業技術実用	化開発事業費補助金	_	-	_	_	_	_	
産業技術等	実用化開発事業費補助金	1,935,407,412	_	_	-	_	1,935,407,412	
政府開発援助	研究協力事業費補助金	_	_	_	-	_	_	
研究協力	事業費補助金	517,717,334	_	_	-	_	517,717,334	
産油国等連携	強化促進事業費補助金	_	_	_	-	_	_	
産炭国石族	炭産業高度化事業費補助金	2,499,297,152	_	_	-	_	2,499,297,152	
非化石エネルニ	ギー等導入促進対策費補助金	-	_	_	-	_	_	
中小水力•	·地熱発電開発費等補助金	1,532,176,352	_	_	-	_	1,532,176,352	
エネルギー使月金	用合理化設備導入促進等対策費補助	26,912,832,152	-	-	-	-	26,912,832,152	
エネルギー	-使用合理化事業者支援補助金	22,678,013,463	-	-	-	-	22,678,013,463	
住宅•建築 進事業費	物高効率エネルギーシステム導入促 補助金	4,234,818,689	-	-	-	-	4,234,818,689	
温暖化対策促	進事業費補助金	_	-	-	_	-	_	
温室効果を	ガス排出削減支援事業費補助金	303,028,675	-			-	303,028,675	
先端研究助成	基金補助金	1,755,757,553	-		_	-	1,755,757,553	
最先端研究開:	発戦略的強化費補助金	688,765,570	_		_	-	688,765,570	
	計	36,144,982,200	-			-	36,144,982,200	

(3)長期預り補助金等の明細

該当事項はありません。

18.役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区	分		又 幡 驿	は	給 与		退	職	手	当
	ת	支	給 額		支給人員	支	給	額		支給人員
役	員	(4,800)	(1)	(-)	(-)
12	貝		135,752		8			-		_
職	員	(31,426)	(9)	(-)	(-)
4敗	貝		5,548,975		947		232,	,227		14
<u> </u>	計	(36,226)	(10)	(-)	(-)
合	āl		5,684,727		955		232,	,227		14

(1) 役員に対する報酬等の支給基準

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構役員報酬規程及び独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構役員退職手当規程に基づき支給しております。

(2) 職員に対する給与等の支給基準

独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構職員給与規程及び独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構職員退職手当規程に基づき支給しております。 また、在外職員については、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構在外職員給与規程、研究開発事業等専門職員及び年俸契約職員については、 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構研究開発事業等専門職員等給与規程及び独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構年俸契約職員退職手当規程、 任期付職員については、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構特定任期付職員給与規程、独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構一般任期付職員給与規程 に基づき支給しております。

(3) 支給人員の算定方法

職員の報酬又は給与の支給人員は、年間平均支給人員となっています。

- (4) ()書きは、非常勤役員及び非常勤職員に対する支給額で外数で整理しております。
- 中期計画での人事に関する計画には、当該金額は含まれておりません。
- (5) 上記支給額には、法定福利費、福利厚生費等841,225千円は含まれておりません。 中期計画での人事に関する計画には、当該金額は含まれております。

19. 上記以外の主な資産及び負債の明細

認証排出削減量等取得(京都メカニズムクレジット取得事業)に係る明細

						(単位:円)
区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
流動負債						
受託事業預り金		_	13,337,284	1	13,337,284	受託事業預り金翌期分
固定負債						
受託事業預り金		8,534,631,263	1	2,708,478,676	5,826,152,587	クレジット取得に係る前渡金
計		8,534,631,263	13,337,284	2,708,478,676	5,839,489,871	

20 . セグメント情報

当法人においては、区分経理に係る情報が適切なセグメント情報であります。なお、業務別に区分すると、以下のとおりであります。

(単位:円)

	産業技術開発関連業務 及び新エネルギー・省エ ネルギー関連業務等	クレジット取得関連業務	債務保証経過業務· 貸付経過業務	石炭経過業務	合計
事業費用 (注1)	201,569,805,748	52,430,565,334	105,991,474	1,672,483,539	255,778,846,095
業務費	193,864,134,295	52,430,565,334	_	598,068,611	246,892,768,240
一般管理費	7,074,564,187	-	99,283,765	1,072,288,506	8,246,136,458
財務費用	-	-	6,598,198	-	6,598,198
雑損	631,107,266	-	109,511	2,126,422	633,343,199
事業収益 (注1)	196,307,371,182	52,430,565,334	220,660,828	553,180,735	249,511,778,079
運営費交付金収益	156,149,169,912	-	-	-	156,149,169,912
業務収益	25,587,582	-	9,844,036	-	35,431,618
受託収入	-	52,430,565,334	-	-	52,430,565,334
補助金等収益	36,144,982,200	-	-	-	36,144,982,200
資産見返負債戻入	99,062,706	-	-	1	99,062,706
財務収益	290,381,249	-	210,201,162	532,806,788	1,033,389,199
雑益	3,598,187,533	-	615,630	20,373,947	3,619,177,110
事業損益 (注1)	△ 5,262,434,566	_	114,669,354	Δ 1,119,302,804	△ 6,267,068,016
総資産	91,238,071,567	5,850,870,331	2,461,933,158	47,681,384,192	147,232,259,248
流動資産	81,305,694,237	24,717,744	2,455,583,826	6,274,628,759	90,060,624,566
固定資産	9,932,377,330	5,826,152,587	6,349,332	41,406,755,433	57,171,634,682

- (注1) 事業費用、事業収益及び事業損益は、損益計算書上の経常費用、経常収益及び経常利益(△経常損失)であります。
- (注2)各区分の事業内容については、平成22事業年度事業報告書に記載のとおりであります。
- (注3)各区分の損益外減価償却相当額、損益外減損損失相当額、損益外除売却差額相当額、引当外賞与見積額及び引当外退職 給付増加見積額は以下のとおりであります。

(単位:円)

					\ - - - 1 1/
	産業技術開発関連業務 及び新エネルギー・省エ ネルギー関連業務等		債務保証経過業務・ 貸付経過業務	石炭経過業務	合計
損益外減価償却相当額	4,644,060	ı	ı	889,788	5,533,848
損益外減損損失相当額	3,976,586	ı	ı	563,414	4,540,000
損益外除売却差額相当額	△ 40,823,603	ı	ı	△ 5,719,631	△ 46,543,234
引当外賞与見積額	△ 11,395,509	△ 24,171	ı		△ 11,419,680
引当外退職給付増加見積額	131,925,291	7,354	850,909	10,210,908	142,994,462

21. 関連公益法人等に関する情報

関連公益法人等に関する情報は、以下のとおりであります。

				_								: 円、%)
No.	関連公益沒	よ人等の概要			財務	<u></u>	T			の状況及び取引の状		
1,0,				項目	金 額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	割合
1	一般社団法人ニューガラスフォーラム	(当法人との	関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	40, 093, 156	債務保証の明細	該当なし	
				資産	235, 013, 189		330, 296, 983					
		(役員の氏名:	(当法人における最終職名、順不同))	負債	27, 544, 335	当期支出合計額	340, 860, 968					
	(目的) この法人は、ニューガラスの産業及び技術開発等に関する情報の収集・	山中衛	伊藤弘	正味財産の額	207, 468, 854	当期収支差額	\triangle 10, 563, 985					
	提供、調査、	門松正宏	五味淵忠					債権債務の明細		事業収入	329, 544, 893	
	研究開発、国際交流等を行うことにより、ニューガラス産業の基盤の整備及び振興を図り、もってこの法人の会員の発展、我が国の学術及び科	藤本勝司			正味財産均	曽減計算書				うち当法人発注高	243, 972, 582	74.0%
	学技術の振興、ひいては産業の発展と 国民生活の向上及び国際経済の繁栄に寄与することを目的とする。	森哲次		一般正味財産均	曽減の部	指定正味財産均	増減の部			競争契約	0	0.0%
	国民生活の同工及の国際経済の繁末に奇子することを目的とする。	上杉勝之(総	務部長)	収益	330, 296, 983	収益				企画競争・公募	243, 972, 582	74.0%
	(事業) この法人は、前条の目的を達成するため、次の事業を行う。	岡本毅		受取補助金等	243, 972, 582	受取補助金等				競争性のない随		0.00/
	(1) ニューガラスに関する産業及び技術開発動向等の情報の収集及び提			その他の収益	86, 324, 401					意契約	0	0.0%
	供 (2) ニューガラスの産業及び技術開発等に関する調査	大橋茂夫		李 用	340, 860, 968							
	(3) ニューガラスに関する研究開発	宣百士去		事業費	261, 682, 616							
	(4) ニューガラスに関する講習会、講演会、セミナー及び研究会等の開催	田口智之		管理費		指定正味財産期首残高						-
	(5) ニューガラスに関連するデータベースの構築、維持及びその提供	中西秀夫		その他の費用		指定正味財産期末残高						-
	(6) ニューガラスに関連する産業及び科学技術に関する機関誌の刊行 (7) ニューガラスに関する標準化・規格化の調査研究	藤巻宗久		当期増減額	\triangle 10, 563, 985							
	(8) ニューガラスに関連する内外の団体、学会及び研究機関との交流及 び協力			一般正味財産期首残高	· ' '							
	い協力 (9) 前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達成するために必要な事	松本明村上元		一般正味財産期末残高	218, 032, 839		207 400 054					
	業			一	207, 468, 854	上	207, 468, 854	1				
		八木健										
	帆肚田注 たぶくよくいがっし II 物へ	吉海正憲	明体) 明本八光光(代出址四丰		[p] 大利 答 妻		世 十 叶 立	050 000 445	生物担計の四個	きた ソノ・ス・ユ	
2	一般財団法人バイオインダストリー協会	(当法人との		貸借対照表	1 007 701 015	収支計算書	000 041 005	基本財産	358, 268, 445	債務保証の明細	該当なし	
			(当法人における最終職名、順不同))	資産	1, 287, 731, 345		933, 041, 887					
		原田宏	新名惇彦 福永勝	負債	109, 636, 892	,	1, 016, 644, 446					
	本財団は、バイオサイエンス及びバイオテクノロジーの急速 な進歩を背景として、バイオインダストリー及び関連産業の	八石坦八	辰馬章夫 鳥井信吾	正味財産の額	1, 178, 094, 453	当期収支差額	\triangle 83, 602, 559					
	発展を図ることにより、我が国の経済の発展及び国民生活の	中島邦雄	谷吉樹前田新造					債権債務の明細		事業収入	777, 256, 332	
	向上に貢献することを目的とする。	吉倉廣	冨澤龍一 廣瀬博			曽減計算書						
	本財団は、前条の目的を達成するため、バイオサイエンス、	清水昌	冨田房男 森田清	一般正味財産均		指定正味財産地	増減の部	仮受金	3, 254, 949	うち当法人発注高	486, 690, 051	62.6%
	バイオテクノロジー、バイオインダストリー及びこれに関連	永山治	永井和夫 仲尾功一	収益	862, 714, 606	収益	4, 825, 124			競争契約	0	0.0%
	する分野における次の事業を行う。	塚本芳昭	松永是長谷川閑史	受取補助金等	608, 406, 018	受取補助金等				企画競争・公募	486, 690, 051	62.6%
	(1) 国内外に向けた政策提言及び企画提案 (2) 国内外の調査及び研究	伊藤芳弘	安井至前田勝之助	その他の収益	254, 308, 588	その他の収益	4, 825, 124			競争性のない随	0	0.00/
	(3) 国内外の情報収集及び提供	五十嵐泰夫	稲田勉本田勝彦	費用	811, 941, 355	費用等	90, 217, 783			意契約	0	0.0%
	(4) 国際交流・協力の推進	梅田誠	荻田伍 土屋裕弘	事業費	534, 646, 522		△ 85, 392, 659					
	(5) 国民理解活動の推進(6) 起業・事業支援	大島美恵子	大石道夫 庄山悦彦	管理費		指定正味財産期首残高	563, 258, 576					
	(7) 人材の育成	小野晃	伊藤雅俊 小林喜光	その他の費用	, ,	指定正味財産期末残高	477, 865, 917					
	(8) 標準化の推進	軽部征夫	竹中登一 佐藤尚忠	当期増減額	△ 34, 616, 749							
	(9) 講演会、講習会等の開催 (10) 出版物の発行	熊谷英彦	尾崎元規 岡部有治	一般正味財産期首残高	734, 845, 285							-
	(11) 奨励及び表彰	五條堀孝	菅原公一 遠藤勲	一般正味財産期末残高	700, 228, 536		1, 178, 094, 453					
	(12) 前各号に掲げるもののほか、本財団の目的を達成する	小林猛	植松正 茂木友三郎		100, 220, 000	正/水片/王州/水/人	1, 110, 034, 400					
	ために必要な事業	桜井靖久	平田正									
2	一般社団法人バイオ産業情報化コンソーシアム	(当法人との	—	貸借対照表		収支計算書		基本財産	20 000 000	債務保証の明細	該当なし	
3	MXILEIGAハンド A 生未用刊化コンノーンテム	(ヨ伝八との)	为小	資産	716, 009, 749		2, 265, 166, 195	坐 /外/连	۵۵, ۵۵۵, ۵۵۵	頃1カ1本証ツが7		
		(犯昌の氏々・	(火法人における具效磁タ 順子回い	<u>資</u> 歷 負債								
	バイオテクノロジーの情報化に関する調査、研		(当法人における最終職名、順不同))	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	227, 847, 220		2, 260, 613, 931					
	ハイオナクノロンーの情報化に関する調査、研 究開発及び基盤整備を行うことにより、バイオ	秋草直之	高久史麿	正味財産の額	488, 162, 529	当期収支差額	4, 552, 264			事業団は	0.000.011.104	
	テクノロジー及びバイオテクノロジー産業 (以	竹中登一	五條堀孝		→ n1 n1 → 1		1	債権債務の明細		事業収入	2, 200, 211, 184	0.5 50/
	下「バイオ産業」という。)の情報化の促進を	庄山悦彦	嶋田一夫	4n		曽減計算書 	74.44			うち当法人発注高	2, 148, 568, 326	97. 7%
	図り、もって我が国産業の健全な発展及び国民	正野寛治	塚本芳昭	一般正味財産均		指定正味財産地				競争契約	0	0.0%
	生活の向上に寄与することを目的として、次の	松田譲	岩元睦夫	収益	2, 265, 166, 195		2, 607, 801			企画競争・公募	2, 148, 568, 326	97. 7%
	事業を実施している。	成田公明(総		受取補助金等	2, 200, 211, 184		0			競争性のない随	0	0.0%
	①バイオテクノロジー及びバイオ産業の情報化	三輪清志	野田哲生	その他の収益	64, 955, 011		2, 607, 801			意契約	<u> </u>	J. 0/0
	に関する調査 ②バイオテクノロジー及びバイオ産業の情報化	河崎哲男	南多善	費用	2, 258, 272, 718		4, 949, 014					
	②ハイオテクノロン一及のハイオ 産業の情報化 に関する研究開発	内藤晴夫	田島秀二	事業費	1, 971, 745, 522		△ 2,341,213					
	(国) (3) 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元 元	服部重彦	関谷剛男	管理費		指定正味財産期首残高	23, 930, 658					
	に関する普及及び啓発	庄田隆		その他の費用	3, 166, 668	指定正味財産期末残高	21, 589, 445					
	④バイオテクノロジー及びバイオ産業の情報化	長谷川閑史		当期増減額	6, 893, 477							
	に関する内外関係機関等との交流及び協力	土屋裕弘	松尾正彦	一般正味財産期首残高	459, 679, 607							
	⑤前各号に掲げるもののほか、本会の目的を達	永山治		一般正味財産期末残高	466, 573, 084		488, 162, 529			1		
	成するために必要な事業	成戸昌信			,,		, :=,: =			1		
		前川重信										
		松尾正彦										-
					1	l .	I.		I .	1 1		

Т			1	□ <u>↓</u> ∀ <i>br</i>	417 2H			# 4.04 **	CONTRACT - 11		: 円、%)
No.	関連公益沒	5人等の概要	項 目	財 <u>務</u> 金 額		金 額	項目	基本財産等 金 額	Fの状況及び取引の状 項 目	<u>况</u> 金 額	割合
4	財団法人 国際超電導産業技術研究センター	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	並 領	収支計算書	並 領	基本財産		情務保証の明細	窓 額 該当なし	刮行
4	財団伝人 国际超電导座業技術研究センター 	(当法人との関係) 関連公益法人		0 410 466 004		0 100 040 140		384, 000, 000	順務保証の明神	談当なし	
		(4) 日本氏丸 (水) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	資産	2, 413, 466, 324		2, 100, 040, 143					
	国際的に開かれた体制のもと、産学官との協力・連携を図り	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	336, 830, 375	当期支出合計額	2, 115, 889, 462					
	国际的に開かれた体制のもと、産子目との協力・建携を図り ながら、超電導に関する研究開発から普及・啓発、標準化にい	勝俣恒久 北村雅良 塩原融	正味財産の額	2, 076, 635, 949	当期収支差額	△ 15, 849, 319	ht 14 ht 74 - 82 (m				
	たるまで、集中した体制で研究事業を推進しています。	松本正義 各務正博 小峰暁					債権債務の明細		事業収入	2, 093, 260, 581	
	 調査研究: 各産業分野への適用可能性調査、国内外の超電導技術動向調査 	西田厚聰 山田佳臣 内山耕作			曽減計算書				うち当法人発注高	1, 302, 058, 734	62.2%
	等。	川村隆 岡本毅	一般正味財産地		指定正味財産均	増減の部			競争契約	0	0.0%
	2.研究開発:	山本正已 清水正孝	収益	2, 250, 932, 231		844, 600			企画競争・公募	1, 302, 058, 734	62.2%
	高温超電導材料の理論・基礎物性評価、新材料探索、イットリウム系超電導線材の開発、超電導電力機器(SMES、電力	清川寛 海輪誠	受取補助金等	1, 637, 086, 448					競争性のない随	0	0.0%
	ケーブル、変圧器)の開発、集積回路・SQUID等の超電導デバイ	田島克己豊田章一郎	その他の収益	613, 845, 783	その他の収益	844, 600			意契約	U	0.070
	スの開発等 3.普及・啓発	奥田昌宏 矢野薫	費用	2, 166, 495, 047	費用等	844, 600					
	■国際シンポジウム、技術動向報告会等の開催	伊藤源嗣 萩本和男	事業費	2, 045, 694, 279	当期増減額						
	●超電導研究に関する情報を収集し、Web情報(超電導 Web21)	八木誠 今井光雄	管理費	109, 297, 478	指定正味財産期首残高	122, 000, 000					
	等により情報を提供。 ●超電導関連の技術情報の提供	真部利應 岡本一雄	その他の費用		指定正味財産期末残高	122, 000, 000					
	4. 国際交流の推進:	千葉昭 長浜洋一	当期増減額	84, 437, 184							
	●欧米等の超電導関連研究機関と国際超電導産業サミットの共 の の は	山田眞彦 石原廣司	一般正味財産期首残高	1, 870, 198, 765							
	価 ●海外からの超伝導研究者の受け入れ	山下隆久和進	一般正味財産期末残高	1, 954, 635, 949		2, 076, 635, 949					
	5. 標準化事業:	水野明久 佐藤佳孝	/1A 14 7N M / 14 791 / N / A P	1, 001, 000, 010	ユニットバリ/土/羽ノヘンス [月]	2, 010, 000, 049					
	国際ならびに国内標準化のための活動	■ 水野切久 佐藤住孝 垂水尚志 下村節宏									
5	財団法人資源探査用観測システム・宇宙環境利		貸借対照表		収支計算書		基本財産	500 000 000	債務保証の明細	該当なし	
Э	用研究開発機構	(当法人との関係) 関連公益法人	資信利思衣 資産	1 969 045 916		1 507 600 964	至	500, 000, 000	貝が休証ツ州神		
	713 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71 71			1, 362, 945, 316		1, 587, 699, 264					
	次海州本田知測 2.7 三 , 担党故里与休知测 2.7	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	170, 810, 870		1, 580, 419, 059					
	資源探査用観測システム・温室効果気体観測システム及び宇宙環境の利用(微小重力等宇宙環	矢野薫	正味財産の額	1, 192, 134, 446	当期収支差額	7, 280, 205			-t-ylle t		
	カノム及い子田環境の利用(個小里刀寺子田環境の物理的特性を利用して、宇宙における試験	沖野英明(医療福祉機器センター長)					債権債務の明細		事業収入	1, 583, 798, 086	
	研究・物品の製造等を行うことをいう)に関す	鎌田吉郎			曽減計算書		前受金	139, 604, 850	うち当法人発注高	1, 408, 119, 300	88.9%
	る研究開発、調査及び普及啓発並びに宇宙環境	渡辺修	一般正味財産地		指定正味財産均	増減の部			競争契約	0	0.0%
	の利用に関する情報の収集、提供を実施してい	内田真人	収益	1, 583, 861, 050					企画競争・公募	1, 408, 119, 300	88.9%
	る。	稲畑廣行	受取補助金等	0	受取補助金等				競争性のない随	0	0.0%
	具体的には、22年度に実施した主な事業は以	川村隆	その他の収益	1, 583, 861, 050	その他の収益				意契約	U	0.070
	下のとおり。	野副州旦	費用	1, 570, 419, 059	費用等						
	(1) 高性能ハイパースペクトルセンサ等の研究問系	川崎雅弘	事業費	1, 484, 480, 225	当期増減額						
	究開発 (2)極軌道プラットフォーム搭載用資源探査	小川洋史	管理費	85, 938, 834	指定正味財産期首残高	400, 000, 000					
	(2) 極軌道フラウドラオー 公拾載用員你採査 観測システムの研究開発	石井潔	その他の費用		指定正味財産期末残高	400, 000, 000					
	(3) 次世代合成開口レーダ等の研究開発	川井昭陽	当期増減額	13, 441, 991							
	(4)情報収集衛星搭載用合成開口レーダに関	佐藤信夫	一般正味財産期首残高	778, 692, 455							-
	する研究開発	吉田高明	一般正味財産期末残高	792, 134, 446		1, 192, 134, 446					-
			//大五/水外/王/州/水/八百	102, 101, 110	五///// / / / / / / / / / / / / / / / /	1, 102, 101, 110					
6	財団法人無人宇宙実験システム研究開発機構	 (当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	100 000 000	債務保証の明細	該当なし	
	ハ・ロロハ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	(コロバミッドのが) 内足み皿は八	資産	823, 227, 742		2, 166, 895, 445		100,000,000	124.3/2 N.V. BITT A N. 13.1 W.H.	h∨ ⊐ , ⊅ ∩	
		 (役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))		409, 789, 264		2, 166, 362, 073					
	(1)無人宇宙実験システム機器に関する研究		· ·								
	開発(インテグレーションを含む)及びその運	下村節宏	正味財産の額	413, 438, 478	当期収支差額	533, 372			事業四3	2 000 007 005	
	用管制システムに関する研究開発	矢野薫 三大松准		一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	 	<u> </u>	債権債務の明細		事業収入	2, 090, 987, 005	CA C0/
	(2)無人宇宙実験システム機器及びその運用	三本松進	án. ㅜ n-b ロ-b ベット			世界の 知	未収入金	359, 950	うち当法人発注高	1, 351, 397, 175	
	管制システムに関する運用	今清水浩介	一般正味財産均		指定正味財産均	官例の部	++1 ^	140 055	競争契約	0	0.0%
	(3)無人宇宙実験システムから得られた情報	石井潔	収益	2, 166, 895, 445			未払金	140, 675		1, 351, 397, 175	64.6%
	の解析及び提供	伊藤源嗣	受取補助金等	2, 090, 987, 005				0.5	競争性のない随	0	0.0%
	(4)無人宇宙実験システム及び宇宙産業の国際競争力に関する調査研究	長谷川聰	その他の収益	75, 908, 440			未収入金	300, 900	意契約		
	(5)無人宇宙実験システム及び宇宙産業の国	八反田博	費用	2, 152, 511, 044							
	際競争力に関する普及啓発	村松哲郎	事業費	2, 114, 985, 619							
	(6) 前各号に掲げるもののほか、本財団の目	山本正已	管理費		指定正味財産期首残高	100, 000, 000					
	的を達成するために必要な事業	但和夫	その他の費用	0	指定正味財産期末残高	100, 000, 000					
		北山忠善	当期増減額	14, 384, 401							
		伊地智幸一	一般正味財産期首残高	299, 054, 077							
		長谷川英一	一般正味財産期末残高	313, 438, 478	正味財産期末残高	413, 438, 478					
		小島彰									
											-
		•	*		•	•	= · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	•			

				마	417 7H		1	∐ * □ [. ¬ L-i	CONTRACT - 15		: 円、%)
No.	関連公益沒	生人等の概要	TE D	財務		<u> </u>	1苦 口		手の状況及び取引の状況 - 原 日		中小人
	14日注1並機化主フガカ田が持へ	(水井1)の間域) 間本ハギ井1	項 目	金額	75 H	金額	項 目 サナサギ	金 額	東 目 は まないままる 田畑	金額	割合
7	財団法人新機能素子研究開発協会	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	960 060 011	収支計算書	FF FFF 000	基本財産	122, 000, 000	債務保証の明細	該当なし	
			資産	369, 968, 914	当期収入合計額	57, 577, 362					
	の間が見上のこ。ママナフサム人仕の「だけ	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	118, 059, 872		175, 783, 172	1				
	21世紀最大のテーマである社会全体の「グリーン化」の観点から、これを技術革新によって達	川村隆	正味財産の額	251, 909, 042	当期収支差額	△ 118, 205, 810					
	が 成するための基盤研究や、IT革命によるユビ	広崎膨太郎			V > N = 1 66 - E		債権債務の明細		事業収入	12, 478, 953	
	キタス社会の技術的基盤(ブロードバンド&ワ	岡村正			増減計算書				うち当法人発注高	4, 550, 953	36.5%
	イアレス)の確立等々を目指している。このた	吹譯正憲(総務部長)	一般正味財産地		指定正味財産地	増減の部	<u> </u>		競争契約	0	0.0%
	め、産学官共同の新しい研究開発のシステムを	下村節宏	収益	57, 577, 362					企画競争・公募	4, 550, 953	36.5%
	いろいろと試行しつつ、これからの我が国に必	山本正巳	受取補助金等	12, 478, 953					競争性のない随	0	0.0%
	要とされるIT基盤研究開発の推進を図ってい	篠塚勝正	その他の収益	45, 098, 409					意契約	•	
	る。	上野山雄	費用	176, 588, 851							
		深谷紘一	事業費		当期増減額						
		市川昌好	管理費	72, 320, 624	指定正味財産期首残高						
		中村久三	その他の費用		指定正味財産期末残高		<u> </u>				
		松波弘之	当期増減額	△ 119, 011, 489							
		宮崎照宣	一般正味財産期首残高	370, 920, 531							
		名西やすし	一般正味財産期末残高	251, 909, 042	正味財産期末残高	251, 909, 042					
		市川幸美		_							
		中西英夫									
8	一般社団法人 医薬品開発支援機構	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	16, 034, 661	債務保証の明細	該当なし	
			資産	16, 034, 661	当期収入合計額	289, 926, 595					
	(業務の概要)	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	8, 122, 253	当期支出合計額	288, 630, 740					
	一般社団法人「医薬品開発支援機構(APDD)」	辻彰	正味財産の額	7, 912, 408		1, 295, 855	4 				
	は営利を目的とした組織ではなく、より有効で	諏訪俊男			,	, ,	債権債務の明細		事業収入	285, 629, 200	
	安全な医薬品を一日も早く患者の皆様にお届け	山崎浩史		正味財産地	· 増減計算書	-	未払金	4,000,000	うち当法人発注高	284, 999, 200	99.8%
	するための仕組みや方法についての調査研究を	大塚峯三	一般正味財産均		指定正味財産地	増減の部	7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		競争契約	0	0.0%
	行い、臨床試験の安全で円滑な実施を支援する 組織であり、主に次の事業を行う。	立石満	収益	289, 926, 595		TIME OF			企画競争・公募	284, 999, 200	99. 8%
	組織しめり、主に外の事業を行う。	田中實	受取補助金等	284, 999, 200					競争性のない随	201,000,200	
	■国内外における医薬品開発の仕組みや方法に	大橋京一	その他の収益		その他の収益		1		意契約	0	0.0%
	関する調査と研究	須賀哲哉	書田	288, 630, 740			1		12.5 1.15		
	■放射性標識化合物を用いた臨床試験における	杉山雄一	事業費	270, 364, 277	1 1		1				
	被験者の内部被ばく線量が安全域内であること	鈴木洋史	管理費		指定正味財産期首残高		1				
	の評価	高仲正	その他の費用		指定正味財産期末残高						
	■臨床試験計画の倫理的妥当性の評価 ■臨床試験計画の全般に関する支援事業	大野恒夫	当期増減額	1, 295, 855			-				
	■ 岡小八帆の田町の土瓜に関する又坂事未	山下伸二	一般正味財産期首残高	6, 616, 553			1				
		渡邉裕司	一般正味財産期末残高	7, 912, 408		7, 912, 408	1				
		(皮) (皮) (皮) (皮) (皮) (皮) (皮) (皮) (皮) (皮)	一放正怀凡连别不然同	1, 912, 400	上	7, 912, 400	1				
							1				
0	一机时国法人业产类甘华任即协会	(水汁・トの間板) 即本八光汁・	代出社昭主		加士弘符書		甘木肚产	400 000 000	 	野 小 ヤ 」	
9	一般財団法人光産業技術振興協会	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	1 170 600 575	収支計算書		基本財産	400, 000, 000	債務保証の明細	該当なし	
	(光效の概画)	(犯异の氏力、(水汁) アセンナットット (部分)	資産	1, 172, 608, 575		623, 492, 778					
	(業務の概要)	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	224, 890, 674		872, 489, 384					
	(1) 光産業並びに光技術に関する調査及び研究 (2) 光技術応用プロジェクトに関する調査及び	間塚道義	正味財産の額	947, 717, 901	当期収支差額	△248, 996, 606		1	± ₩ 1→ =	400 102 ===	
	(2) 元技術応用プロンエクトに関する調査及い 研究並びに開発	西田厚聰				1	債権債務の明細		事業収入	623, 492, 778	=
	(3) 光技術に関する普及及び啓発	大橋一彦	An and a female of		増減計算書 - ドラマルルマ	74 A A A A	 		うち当法人発注高	259, 387, 699	41.6%
	(4) 光産業育成、振興のための資料の収集及び	小谷泰久(バンコク事務所 所長)	一般正味財産地		指定正味財産地	増減の部	 		競争契約	0	0.0%
	提供	石原廣司	収益	623, 492, 778			 		企画競争・公募	259, 387, 699	41.6%
	(5) 前各号に掲げるもののほか、本財団の目的	大坪文雄	受取補助金等	340, 093, 698					競争性のない随	0	0.0%
	を達成するために必要な事業	篠塚勝正	その他の収益		その他の収益				意契約	<u> </u>	J. 0/0
		下村節宏	費用	728, 665, 077							
		庄山悦彦	事業費	590, 172, 027							
		長浜洋一	管理費		指定正味財産期首残高	400, 000, 000					
		萩本和男	その他の費用	27, 590, 000	指定正味財産期末残高	400, 000, 000					
		藤本勝司	当期増減額	$\triangle 105, 172, 299$]				
		松本正義	一般正味財産期首残高	652, 890, 200							
		矢野薫	一般正味財産期末残高	547, 717, 901	正味財産期末残高	947, 717, 901	<u> </u>				
		長谷川英一		_							
		森住勝一									-
		•			•	•	- '	•			

N.T	田(中 ハ 77.7)	- 人 笠 の 柳 西	財	務	状 況			基本財産等	の状況及び取引の状況		: 円、%)
No.		5人等の概要	項目金	額	項目金	金 額	項目	金額	項目	金額	割合
10	グリーンフェノール・高機能フェノール樹脂製	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
	造技術研究組合			597, 574		220, 461, 923					
		(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))		97, 574		220, 398, 923					
	グリーンフェノール及び高機能フェノール樹脂	守谷恒夫	正味財産の額	0	当期収支差額	63, 000					
	製造技術に関する試験研究及び実用化を図るた めの事業を行う	湯川英明					債権債務の明細		事業収入	214, 438, 504	
	のの事未を打り	伊藤真一郎	正	味財産増	自減計算書		未収金	115, 921, 840	うち当法人発注高	214, 438, 504	100.0%
		前田浩							競争契約	0	0.0%
		竹乗憲治							企画競争・公募	214, 438, 504	100.0%
		木村邦夫							競争性のない随 意契約	0	0.0%
									思笑的		
						# 5 M = # 5 5					
			※技術研究組合は、技術研究組合治								
			なく、同法人は作成していない。 / ため未記入とした。	存成した	伏昇書類からは必要事項の記	こ人が凶難の					
			たいが、記さてことで								
11	バイオエタノール革新技術研究組合		貸借対照表		収支計算書		基本財産	52, 506, 363	債務保証の明細	該当なし	
**	TOTAL TOTAL STREET	DATE OF THE PARTY		506, 363		127, 202, 292	17.47.4	==, ===, ===	5 4 4 A L L - Livring . C. N 1 VI July	2.7 5	
	(業務の概要)	 (役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))		506, 363		127, 202, 292					
	本組合は、食糧と競合しないセルロース系バイ	松村幾敏	正味財産の額	0	当期収支差額	0					
	オエタノールの一貫製造技術に関する研究開発	宮永俊一					債権債務の明細		事業収入	127, 201, 763	
	を行うことを目的としており、事業内容は以下 のとおり。	尾暮敏範	正明	味財産増	a減計算書		預り金	669, 826	うち当法人発注高	117, 761, 741	92.6%
	のとおり。 ①エネルギー植物の生産技術開発	塚田高明							競争契約	0	0.0%
	②前処理・酵素糖化・発酵・濃縮脱水のプロセ	松本芳広							企画競争・公募	117, 761, 741	92.6%
	ス技術開発	出口雄吉							競争性のない随	0	0.0%
	③一貫製造プロセスのベンチ実証試験	林悌二							意契約	U	0.0%
			※技術研究組合は、技術研究組合法								
			なく、同法人は作成していない。作	作成した	決算書類からは必要事項の記	己入が困難の					
			ため未記入とした。								
1.0	マイクロ化学プロセス技術研究組合	 (当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	1	収支計算書		基本財産	10 199 494	債務保証の明細	該当なし	
12	マイクロ化子グロビグ技術研究組合	(目伝入とり関係) 関連公益伝入		328, 744		224, 363, 236	基 中別	19, 102, 434	俱伤体証(7)的和	談当なし	
	(業務の概要)	 (役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))				219, 221, 801					
	組合員の協同によるマイクロ化学プロセス技術	大西敬文(化学物質・プロセス技術開発室長)		82, 434		5, 141, 435					
	に関する研究、その他組合員の技術水準の向上	高橋勝彦	五/八八/三/7 (10,1	.02, 101	二/列·K人/上版		債権債務の明細		事業収入	167, 650, 028	
	を図るための事業を行うことを目的としてい	新原敏夫	正	味財産増			DY THE DY TOTAL STATES		うち当法人発注高	149, 027, 002	88.9%
	る。(なわ、火知会は、東京の2年2月21日仕ち	市川靖典		, , - , - , - , - , - ,					競争契約	0	0.0%
	(なお、当組合は、平成23年3月31日付を もって解散した。)	田中巧							企画競争・公募	149, 027, 002	88. 9%
	U > CATIA U/Co /	町田秀樹							競争性のない随	, , ,	
									意契約	0	0.0%
			少什怎研究如人) 44年7月20日人)	+1> 1-1-	以「工中BP本房外11 英事: ~	小佐子辛季35					
			※技術研究組合は、技術研究組合法なく、同法人は作成していない。								
			ため未記入とした。	13001	八开日78/4 7 142 女子只V7 II	コノマル・四日天世マノ					
			////								

			財				基本財産等の状況及び取引		左:円、%)
No.	関連公益法	大等の概要	項目命	額項目	金額	項目	金額項目	金額	割合
13	海外水循環ソリューション技術研究組合 水循環ソリューションの国際展開に資するため、組合員の協同による国内外における水循環ソリューションの国際展開に向けた事業運営管理ノウハウの開発及び蓄積に関する試験でその他組合員の技術水準の向上及び実用化を図るための事業を行うことを目的としている。平成22年度は、NEDOより以下の2件の委託事業を受け実証研究を行ってきた。1件は「海淡・下水等再利用統合システム事業実証研究」で、1件は「中東等の海外新興地域における小規模分散型水循環事業」である。	(当法人との関係) 関連公益法人 (役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同)) 上田新次郎 植村忠廣 岩部秀樹 雨森司瑞利	貸借対照表 資産 144,7 負債 144,9 正味財産の額 △ 2	額 項 目 収支計算書 4,689 当期収入合計額 0,982 当期支出合計額 6,293 当期収支差額 財産増減計算書	35, 486, 657 35, 762, 956 △276, 299	基本財産		金額 該当なし 309,722,331 高301,443,478 0 公募301,443,478	97. 3% 0. 0%
14	技術研究組合BEANS研究所	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	収支計算書		基本財産	0 債務保証の明組	該当なし	
	(光效の押事)	(処具の氏々・(火汁)にわけて具效磁々 順子回))	資産 271, 50 負債 271, 10		3, 904, 721, 669 3, 904, 405, 389	-			
	(業務の概要) 平成20年度から5ヶ年計画でスタートした「異分野融合型次世代デバイス	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同)) 作田久男), 222 当期収支差額	3, 904, 405, 383				
	製造技術開発プロジェクト (BEANSプロジェクト) 」については、NEDO (新 エネルギー・産業技術総合開発機構) から受託を受け、平成21年4月より	遊佐厚	正外科座の領 3	5,222 日州农文定识	310, 20	債権債務の明細	事業収入	3, 904, 369, 000)
	技術研究組合BEANS研究所がプロジェクト業務を実施している。 現在、MEMS (Micro Electro Mechanical Systems:微小電気機械システム)	合BEANS研究所がプロジェクト業務を実施している。	正味財産増減計算書			[[] [] [] [] [] [] [] [] [] [うち当法人発注	, , ,	-
	社」、「安全・安心」分野で新しいライフスタイルを創出する異分野融合型次世代デバイス BEANS:Bio Electoro-mechanical Autonomous Nano Systemsを創出するため、本プロジェクトにおいてはわが国における産学の総力を結集して、MEMS技術とナノテクノロジー、バイオテクノロジー等の異分野技術を融合させ、革新的次世代デバイス BEANS の創出に必要な基盤的プロセス技術を融合させ、革新的次世代デバイス BEANS の創出に必要な基盤的プロセス技術研開発事業(平成22年度)研究開発の:バイオ・有機高次構造形成プロセス技術の開発・ナノ界面融合プロセス技術・バイオ・有機高次構造形成プロセス技術の研究開発の:3次元ナノ構造形成ガロセス技術の開発・超低損傷・高密度分次元ナノ構造形成技術・異種機能集積3次元ナノ構造形成技術・異種機能集積3次元ナノ構造形成技術・現極機能集積3次元ナノ構造形成技術・現極機能集積3次元ナノ構造形成技術・課題では一大機能展大面積・連続製造プロセス技術の開発・非真空高品位ナノ機能膜大面積形成プロセス技術研究開発の:異分野融合型次世代デバイス製造技術知識データベースの整備研究開発の:異分野融合型次世代デバイス製造技術知識データベースの整備研究開発の:高機能センサネットシステムと低環境負荷型プロセスの開発・高機能センサネットシステム開発・低環境負荷型プロセスの開発・低環境負荷型プロセスの開発・低環境負荷型プロセスの開発・低環境負荷型プロセスの開発・低環境負荷型プロセスの開発・		※技術研究組合は、技術研究組合法なく、同法人は作成していない。作ため未記入とした。	成した決算書類からは必要 ⁻		競争契約 企画競争・2 競争性のな 意契約	い随 O	0.0%	
15	機構	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	収支計算書		基本財産	0 債務保証の明約	該当なし	
	(444 74		資産 303, 2		2, 219, 918, 557	7			
	(業務の概要) 技術研究組合 極端紫外線露光システム技術開発機構では、半導	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同)) 牛尾治朗	負債283, 2正味財産の額20, 0), 261 当期支出合計額 1, 023 当期収支差額	2, 202, 741, 829 17, 176, 728				
	体集積回路の微細加工技術の基礎となる露光光源の研究開発を		11. 外別座の領 20, 0	1,023 当别収入左假	11, 110, 120	債権債務の明細	事業収入	2, 206, 465, 497	7
	行っている。半導体集積回路は、集積回路を構成している半導体 素子の微細化によって、高集積化、高速化が実現されてきた。こ	坂根正弘	正明	 財産増減計算書		原作的 37 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97 97	うち当法人発注		
	れによって、高度な情報処理が身近なものとなり、様々な情報化 時代の恩恵を受けることが可能となっている。半導体素子の微細	苅谷道郎		747 <u>23.4174171</u> E			競争契約	0	0.0%
	化は、従来より露光光源の短波長化によって実現されてきたが、 近年では従来から露光光源として用いられているKrF、ArF	小川眞佐志(情報センター所長)					企画競争・ク		45.0%
	といった遠紫外線レーザの波長よりはるかに短い寸法の加工が要	渡辺裕司					競争性のな	い随し	0.0%
	求され、これを加工できる極端紫外光(EUV光)での露光が求められるようになっている。このため、極端紫外線での露光を可	佐藤哮一郎					意契約		
	能とする露光装置及び光源技術の開発を目的に、技術研究組合 極端紫外線露光システム技術開発機構が平成14年に設立され	光装置及び光源技術の開発を目的に、技術研究組合 露光システム技術開発機構が平成14年に設立され は、露光装置関連の計測評価技術やコンタミネーショ と共に、露光光源技術の開発が進められた。平成21 に露光光源技術の開発にその的を終り、レーザ励起型	※技術研究組合は、技術研究組合法によれば「正味財産増減計算書」の作成義務が						
	た。ここでは、露光装置関連の計測評価技術やコンタミネーショ								
	年からは主に露光光源技術の開発にその的を絞り、レーザ励起型		成した決算書類からは必要	央算書類からは必要事項の記入が困難の					
	光源技術 (LPP)と放電励起型光源技術 (DPP) の2種類の 光源方式の開発を進めた。LPP方式は、平塚研究室と小山分室		ため未記入とした。						
	で研究を進め、DPP方式は、御殿場研究室とドイツ分室で研究 を進めた。研究内容は、NEDO委託研究であるEUV光源の高信頼	P 方式は、御殿場研究室とドイツ分室で研究							
	を進めた。研究内容は、NEDO安配研究であるEUV元線の高信頼 度化技術の開発と、EUVA自主研究である光源出力の高出力化 技術の開発の2つからなっていた。なお、これらの研究に関し、 所期の目標を達成したため、平成23年3月31日に当研究組合								
	は解散した。								
			<u> </u>						1

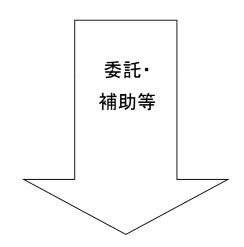
				Π+ ∀ ⁄⁄⁄	ДЬ ЭП		1	甘 + H 去 M	の作がロエスド時日の作		: 円、%)
No.	関連公益法人等の概要		項 目	財 務 金 額		金額	項目	金を発展等	の状況及び取引の状 項 目	金 額	割合
16	技術研究組合 超先端電子技術開発機構	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	並 領		立 領	基本財産		債務保証の明細	該当なし	함 다
10	仅例如九組古	(ヨ伝八との関係) 関連公価伝入	資産	390, 884, 753		1, 881, 696, 584	基	0	1月871年記り5月和	該ヨなし	
	(業務の概要) 組合員の協同による超先端電子技術に関する試験研究その他組合員の技術水準の向上を図るための事業を行う。独立行政法人新エネルギー・	 (役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	378, 971, 932		, , ,					
		大山幹雄	正味財産の額	′ ′		1, 887, 917, 174					
		日 井一郎 日 井一郎	上味別生り領	11, 912, 821	当期収支差額	$\triangle 6, 220, 590$	 債権債務の明細		古光巾1	1 070 107 100	
				THU 다 장 ()	43-4-3-1 /dx - 1 +-			00 041 751	事業収入	1, 879, 107, 128	01 00/
	産業技術総合開発機構(NEDO)、経済産業省から	稲垣謙三		正味財産堆	『		受託仮受金	38, 341, 751	うち当法人発注高 競争契約	1, 536, 911, 048	81. 8%
	の受託研究開発プロジェクトおよび自主研究開	丸山利雄								1 500 011 040	0.0%
	発の実施。	佐相秀幸							企画競争・公募 競争性のない随	1, 536, 911, 048	81.8%
	平成22年度の研究開発は、「立体構造新機能 集積回路(ドリームチップ)技術開発(NEDO)」、	小豆畑茂							競争性のない随 意契約	0	0.0%
	「次世代情報家電ソフトウェア・プラット	國尾武光							总关初		
	フォームプロジェクト(経済産業省)」。	野村淳二	SACLE CHARGE NEW YORK A STREET	herefore when the A. VI. V	, 20 F F 140	+ - U - D - 24 - 24 - 19					
		高須秀視	※技術研究組合は、技術								
		久保寺正男 本三月正	なく、同法人は作成してため未記入とした。	ていない。 作成した	伏昇青頬かりは必要争	頃の記入が困難の					
		森戸辰臣	ため人間人とした。								
		長谷川英一									
		常松政養									
17	技術研究組合光電子融合基盤技術研究所	 (当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	 	収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
11	投州	(ヨ伝人との関係) 関連公益伝人	資産	197 227 900		883, 418, 680	基 平 月 生	0	1月份休祉の明神	該ヨなし	
	(業務の概要)	 (役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	187, 337, 809 183, 973, 223		880, 244, 402					
	組合員協同による、光電子融合技術を利用した	(位員の氏名・(目伝入における取於職名、順不同力) 川崎秀一	正味財産の額	3, 364, 586		3, 174, 278					
	新世代のデバイス及びネットワーク技術開発に	藤田友之	11 外別座の領	3, 304, 300	日	3, 174, 270	債権債務の明細		事業収入	883, 418, 680	
	関する試験研究、その他組合員の技術水準の向	小豆畑茂		正味財産均	9減計質畫		貝作貝がクラー		うち当法人発注高	345, 399, 300	39. 1%
	上を図るため、次の事業を行う。	荒川泰彦		工/水片/王月	1次口 开百				競争契約	040, 000, 000	0.0%
	(1)光電子融合技術を利用した新世代のデバ	江村克己							企画競争・公募	345, 399, 300	39. 1%
	イス及びネットリーク技術開発に関する試験研究		※技術研究組合は、技術研究組合法によれば「正味財産増減計算書」の作成義務がなく、同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難の						競争性のない随	545, 555, 500	39.1/0
									意契約	0	0.0%
	(3)組合員に対する技術指導								157 JC 117		
	(4) 試験研究のための施設を組合員に使用さ										
	せる	落合宏一									
	(5) 前各号に付帯する事業	16 1 1/4	ため未記入とした。	C	八开自然 为16名文字	X *> HG > (1) EI ALL *>					
			TO STATE OF CO								
18	産業用超電導線材・機器技術研究組合	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	0	債務保証の明細	該当なし	
			資産	6, 026, 058	当期収入合計額	2, 873, 385, 336				_	
	(業務の概要)	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	5, 992, 058	当期支出合計額	2, 873, 385, 336					
	1. 組合員のために超電導技術を利用した次世代	長浜洋一	正味財産の額	34,000	当期収支差額	0					
	の産業用機器及び当該機器に用いる線材の技術	塩原融					債権債務の明細		事業収入	2, 873, 187, 591	
	開発に関する試験研究を行うこと。 2.組合員のために前号の事業の成果を管理する	山田眞彦		正味財産増	減計算書		前受金	5, 738, 040	うち当法人発注高	2, 873, 187, 591	100.0%
	2. 独古貝のために前方の事業の成末を目座すること。	神前和郎							競争契約	0	0.0%
	3. 組合員に対する技術指導を行うこと。								企画競争・公募		100.0%
	4. 試験研究のための施設を組合員に使用させる								競争性のない随	0	0.0%
									意契約	U	0.070
	5. 前各号の事業に付帯する事業。										
			※技術研究組合は、技術								
			なく、同法人は作成して								
			ため未記入とした。								

			T	DT 24	417 2H		1	++ -1. n l -+- +-	の小いロフィルボコニ~ ロ		: 円、%)
No.	関連公益沒	去人等の概要	7K D	財務		∆ <i>4</i> -π	TE 17		の状況及び取引の状項 ョ		中小人
1.0	初京体库人民社科社朱严强如人	(水井上の田塚) 田本ハギ井上	項 目	金額	'S H	金額	項 目 またいま	金額	'A H	金額	割合
19	超高純度金属材料技術研究組合	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	39, 242, 700	債務保証の明細	該当なし	
			資産	39, 242, 700	当期収入合計額	143, 093, 785					
	(業務の概要)	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	8, 592, 738		156, 338, 448					
	【定款上の目的】	増田信行	正味財産の額	30, 649, 962	当期収支差額	△ 13, 244, 663					
		は、組合員の協同による超高純度金属 コスト・量産化ならびに発電設備など 生評価に関する試験研究その他組合員 世の向上を図るための事業を行うこと 高津浩明					債権債務の明細		事業収入	143, 013, 485	
				正味財産均	曽減計算書				うち当法人発注高	84, 813, 485	59.3%
	の技術水準の向上を図るための事業を行うこと								競争契約	0	0.0%
	を目的とする。	阪口正敏							企画競争・公募	84, 813, 485	59.3%
		橋本徳昭				競争性のない随	0	0.00/			
		青木素直							意契約	0	0.0%
		丸彰									-
		五十嵐安治	※技術研究組合は、技	術研究組合注によれ	げ「正味財産増減計算	i 聿」の作成恙務が					
		吉野勇一	なく、同法人は作成し								
		石井國義	ため未記入とした。			X = HG X 114 FIXE =					-
		西崎允 瓜生道明									
		今永隆(地熱調査部長)									
0.0	ジノよニ ケッロン 明 や キー イメビフロックックロ <	(火井 1) の間域) 間本ハギ井 1	化州北四丰		(n 士 3) 公 妻		# + #*	100 454 401 /	生が旧計で四分	まれ ひょっ	
20	バイオテクノロジー開発技術研究組合	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表	+	収支計算書		基本財産	108, 454, 421	債務保証の明細	該当なし	
	(Alle The continue man)		資産	265, 309, 601	当期収入合計額	1, 985, 459, 281					
	(業務の概要)	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	156, 855, 180	当期支出合計額	1, 972, 140, 913					
	バイオテクノロジーに関する研究開発及び調本	内藤晴夫 長谷雄蔵	正味財産の額	108, 454, 421	当期収支差額	13, 318, 368			- La Mile I		
	查。	三好泰克 半澤卓					債権債務の明細		事業収入	1, 980, 107, 144	
		山本忠男 内山次男 武藤誠太郎 池浦富久 稲葉信行 長池一博 吉松賢太郎 飛田政仁 渡辺啓祐 國崎伸一 戸河里敏 三輪敏彦 荒井節夫 岡田正路 田中隆治 木内大 山田雅雄	正味財産増減計算書						うち当法人発注高	932, 070, 001	47.1%
									競争契約	0	0.0%
									企画競争・公募	932, 070, 001	47.1%
			※技術研究組合は、技術研究組合法によれば「正味財産増減計算書」の作成義務がなく、同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難のため未記入とした。						競争性のない随	0	0.0%
									意契約	U	0.070
		安藤修									
	平野正男										
		柴田明典									
		南里泰徳									
21	ステレオファブリック技術研究組合	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	1, 104, 776	債務保証の明細	該当なし	
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		資産	44, 701, 561		158, 967, 431		2, 201, 110	2 - 420 F 1 - Prints - 2 - 2 4 / 1744	2.7 5.0	-
	(業務の概要)	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	40, 241, 857		158, 663, 554		†			
	本組合は、組合員の協同によるステレオファブ	安部文夫	正味財産の額	4, 459, 704		303, 877					
	リックに関する試験研究その他組合員の技術水	福田幸弘	五/1//1/王*/ 版	1, 100, 101	一/タイ゙ルヘ /人/上根 タ		債権債務の明細	Ī	事業収入	154, 879, 318	
	準の向上を図るための事業を行うことを目的と	内藤理			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	I	京工田 民 4万 Y 2 ワ 1 小円		うち当法人発注高	138, 971, 663	89. 7%
	する。	木里重亮	<u> </u>	工:外州 生华	ョvx川 ガ 百				競争契約	100, 311, 003	0.0%
	(a) MA H o. 2 (1)	小三里元 倉剛進							企画競争・公募	138, 971, 663	89. 7%
	(1)組合員のためにステレオファブリックに	月) 梶田吉晴							近画競争・公券 競争性のない随	150, 971, 003	
	関する試験研究を行うこと。 (2)組合員のために前号の事業の成果を管理								競争性のない随 意契約	0	0.0%
	すること。	須藤英一							总大小)		
	(3)組合員に対する技術指導を行うこと。	水野和久	NACLE CONTRACTOR AND A NOTICE A	//	, 19 F	· +					
	(4) 試験研究のための施設を組合員に使用さ	田川博一	※技術研究組合は、技術研究組合法によれば「正味財産増減計算書」の作成義務がなく、同法人は作成していない。作成した決算書類からは必要事項の記入が困難の								
	せること。			(いない。作成した	.伏昇音類かりは必要事	は、一根の記人が困難の					
	(5) 前各号の事業に付帯する事業。		ため未記入とした。								

No	関連公益法人等の概要		財務 状況			基本財産等の状況及び取引の状況					
No.			項目	金 額	項目	金額	項目	金額	項目	金額	割合
22	特定非営利活動法人国際レスキューシステム研	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	58, 483, 082	債務保証の明細	該当なし	
	究機構	資産	84, 548, 447		151, 766, 584						
	(業務の概要)	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	26, 065, 365		145, 444, 186					
	先端的緊急災害対応システムの研究、開発、普及の関係はカーを持つによる事業を行い、生物	田所諭	正味財産の額	58, 483, 082	当期収支差額	6, 322, 398	Halfa Halfa at a see to		La Me La de		
	及、国際協力、支援に関する事業を行い、先端 的緊急災害対応システムの国際的発展と実用化	北野宏明			Value of the state of		債権債務の明細		事業収入	146, 858, 946	
	の 常恵及告対応システムの国際的発展と美用化 に寄与するとともに、その活動を通して科学技	松野文俊	4n l. n l 12		曽減計算書 ************************************	24 _ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			うち当法人発注高	78, 799, 194	53. 7%
	術及び学術の発展や安全で安心して暮らせる社	大須賀公一	一般正味財産増	書 滅の部	指定正味財産均	曽 瀬の部			競争契約	0	0.0%
	会の実現に貢献することを目的とする。	高森年							企画競争・公募 競争性のない随	78, 799, 194	53. 7%
		竹内郁雄 広瀬茂男							競争性のない随 意契約	0	0.0%
		公園及分 矢田立郎							心 天小 3		
		大田立府 石黒周									
		大竹伸一	※特定非営利活動法人は								
		XIII	の作成義務がなく、同法	人は作成している	ない。作成した決算書類な	いらは必要事項の					
			記入が困難のため未記入	とした。							
23	特定非営利活動法人東大環境マネジメント工学	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	7, 826, 917	債務保証の明細	該当なし	
	センター		資産	102, 604, 044		112, 913, 393					
		(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	94, 777, 127	当期支出合計額	111, 532, 915					
	1. 環境マネジメント工学にかかる人材育成事	小島彰	正味財産の額	7, 826, 917	当期収支差額	1, 380, 478					
	業 2.環境マネジメント工学にかかる普及啓発事	足立芳寛					債権債務の明細		事業収入	112, 913, 393	
	2. 深残、ホングンドエ子にハーパーの盲及石元事 業	鈴木俊夫	(8 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -		曾減計算書 	V	未払金	1, 077, 923	うち当法人発注高	40, 349, 077	35. 7%
	3. 環境マネジメント工学にかかる調査事業 4. 環境マネジメント工学にかかる研究開発事 小関敏が	吉田豊信	一般正味財産増		指定正味財産均	曽減の部			競争契約	0	0.0%
		小関敏彦	収益	112, 913, 393					企画競争・公募	40, 349, 077	35. 7%
	業 5.環境マネジメント工学にかかる大学等の技		受取補助金等	40, 349, 077					競争性のない随 意契約	0	0.0%
	新の移転事業		その他の収益 費用		その他の収益				总关利		
	HI S D IA JOK		事業費	111, 532, 915 100, 694, 308							
			管理費		指定正味財産期首残高						
			その他の費用	10, 656, 667	指定正味財産期末残高						
			当期増減額	1, 380, 478	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·						
			一般正味財産期首残高	6, 446, 439							
			一般正味財産期末残高	7, 826, 917		7, 826, 917					
			724	.,		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
24	特定非営利活動法人日本オゾン協会	(当法人との関係) 関連公益法人	貸借対照表		収支計算書		基本財産	8, 469, 646	債務保証の明細	該当なし	
			資産	12, 782, 267		17, 910, 575					-
	1 オゾンに関する年次研究講演会の開催 津野洋 2 オゾン技術に関する講習会・見学会 山部長兵	(役員の氏名:(当法人における最終職名、順不同))	負債	4, 312, 621		19, 645, 447					
			正味財産の額	8, 469, 646	当期収支差額	△ 1,734,872					
		山部長兵衛初又繁			M \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \		債権債務の明細		事業収入	8, 338, 800	
	4 オゾンユースの発行	矢尾眞 - 高原博文	6H,		曽減計算書 ┃ お字ヱヰゖぎ	単本の 277			うち当法人発注高	4, 050, 000	48.6%
	5 国際オゾン協会発行のオゾンニュース、オ	葛本昌樹	一般正味財産増		指定正味財産均	胃减 <i>い</i> 部 I			競争契約	4 050 000	0.0%
	ゾンサイエンスエンジニアリングの配布	宗宮功 中室克彦	収益 受取補助金等	17, 910, 575					企画競争・公募 競争性のない随	4, 050, 000	48.6%
	6 オゾン発生装置事業所登録認定	中至兄彦 茂庭竹生	その他の収益	4, 050, 000	その他の収益				競争性のない随 意契約	0	0.0%
			費用	19, 645, 447					たろくかり		
		伊藤泰郎	事業費		当期増減額						
		大瀧雅寛	管理費		指定正味財産期首残高						
		岡田光正	その他の費用		指定正味財産期末残高						
		高橋信行	当期増減額	△ 1, 734, 872							
		秋谷鷹二	一般正味財産期首残高	10, 204, 518							
		鴻野卓	一般正味財産期末残高	8, 469, 646		8, 469, 646					
		田中俊博		·							
		堤行彦									
		島田豊									

関連公益法人等との取引関連図

独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構



関連公益法人等